

## 有熱性痙攣の治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

神戸市立西神戸医療センター救急科では「有熱性痙攣で救急外来を受診した成人患者に対する腰椎穿刺の必要性」という臨床研究を行っております。この研究は、成人の有熱性痙攣に対する中枢神経系感染症の罹患率から、腰椎穿刺のルーチンでの必要性を調べることを主な目的としています。そのため、過去に有熱性痙攣の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は神戸市立西神戸医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。研究期間は以下のとおりです。

調査対象期間：西暦 2017 年 1 月 1 日 ～ 西暦 2019 年 3 月 31 日まで

データ収集期間：倫理委員会承認後 ～ 西暦 2021 年 12 月 31 日まで

○今回の調査研究の対象は、調査対象期間内に有熱性痙攣の入院治療を受けた 16 歳以上の患者さんのカルテ情報です。

○過去のデータ（病歴、血液検査、髄液検査、頭部 CT 所見）を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は神戸市立西神戸医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、神戸市立西神戸医療センター救急科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、西暦 2021 年 12 月 31 日までに、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

### 【問い合わせ先】

神戸市立西神戸医療センター 救急科

研究責任者：江尻 純哉

Tel. 078-997-2200 (代)